

木造如意輪観音坐像

～唐津市相知町 梶山観音堂～

■木造如意輪観音坐像（もくそうによいりんかんのんざそう）

天山山系沿いに唐津湾へ注ぐ松浦川支流巖木川の中流左岸の小高い丘に、梶山観音堂と呼ばれる小堂宇が建っている。
本像は像高が71.0cm。桧材による寄木造りで、内彫りを施し、目は玉眼とする。様式的には運慶・快慶の流れを汲む慶派仏師が南北朝時代に示した諸特徴をよく伝えた作例として貴重である。

昭和53年3月20日 県重要文化財（彫刻）指定
唐津市相知町相知 梶山観音堂

分野 歴史

地域 相知

◎地図・写真・統計資料など



木造如意輪観音坐像

（『佐賀県の文化財』より）

◎引用・参考文献（出典）

◆『佐賀県の文化財』

◎もっと詳しく知りたい方は

唐津市近代図書館へ
お問い合わせください。

■電話：0955-72-3467

■ホームページ：
http://tosyokan.karatsu-city.jp/hp/cnts_lib/index.html